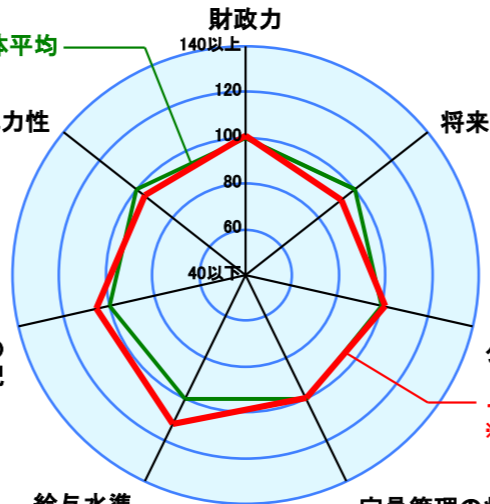


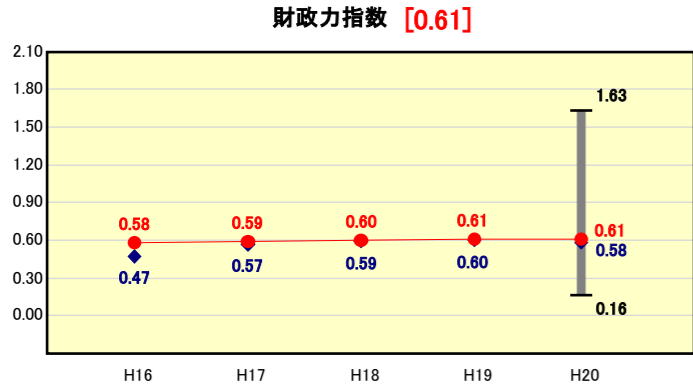
市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)

人口	12,381	人(H21.3.31現在)
面積	23.02	km ²
標準財政規模	2,747,570	千円
歳入総額	3,775,996	千円
歳出総額	3,610,226	千円
実質収支	146,896	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
 ※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

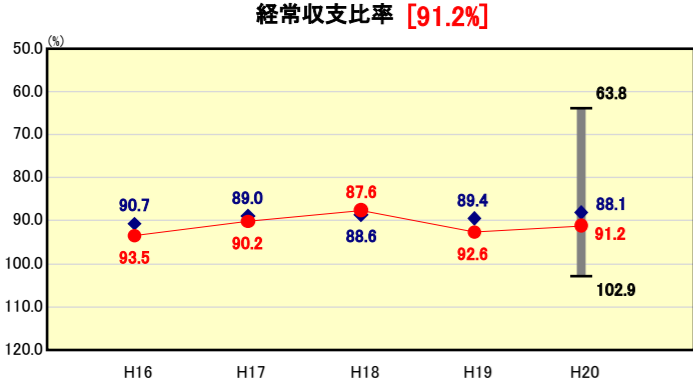
財政力



● 当該団体値
 ◆ 類似団体内平均値
 T 類似団体内の最大値及び最小値

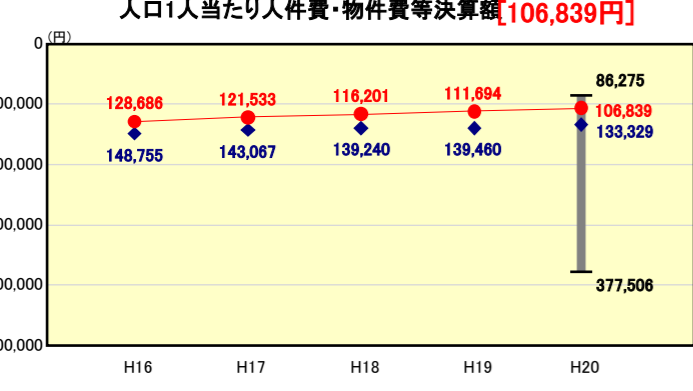
類似団体内順位 19/70
 全国市町村平均 0.56
 千葉県市町村平均 0.80

財政構造の弾力性



類似団体内順位 42/70
 全国市町村平均 91.8
 千葉県市町村平均 91.7

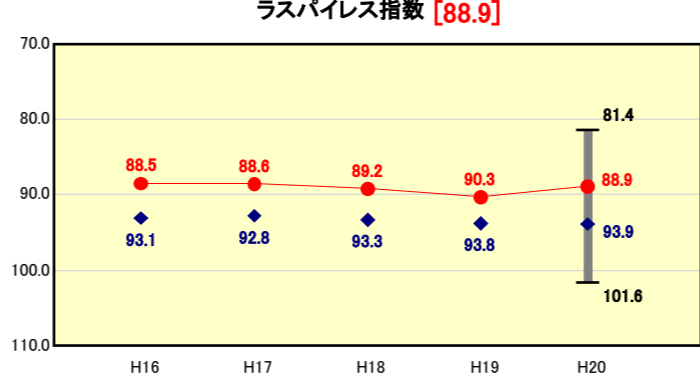
人件費・物件費等の状況



類似団体内順位 16/70
 全国市町村平均 114,142
 千葉県市町村平均 109,074

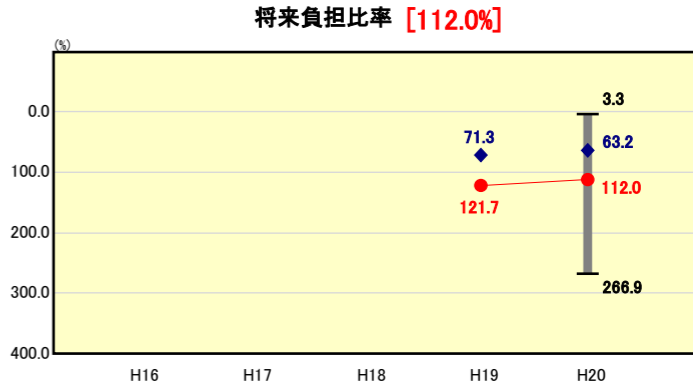
※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

給与水準(国との比較)



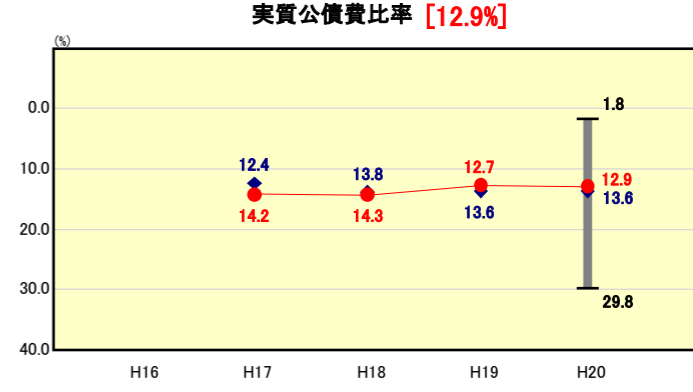
類似団体内順位 9/70
 全国市町村平均 98.4
 全国町村平均 94.6

将来負担の状況



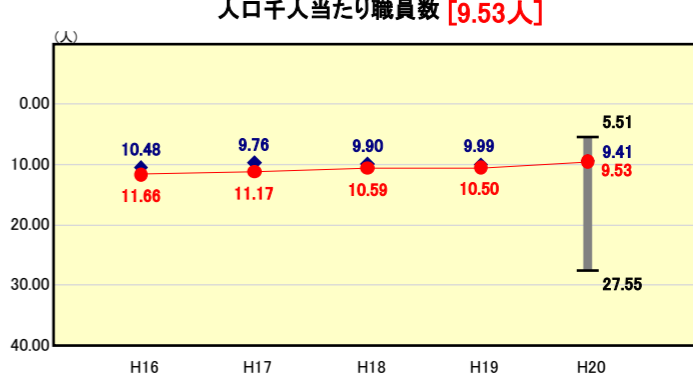
類似団体内順位 36/70
 全国市町村平均 100.9
 千葉県市町村平均 105.7

公債費負担の状況



類似団体内順位 29/70
 全国市町村平均 11.8
 千葉県市町村平均 11.1

定員管理の状況



類似団体内順位 36/70
 全国市町村平均 7.46
 千葉県市町村平均 7.02

分析欄

<財政力指数>

類似団体平均値を上回り、前年度と同数の0.61となりました。財政の健全運営に向け、歳入面で決算額構成比36.4%と町の根幹をなす税の徴収強化に取組むと共に、歳出面では徹底した事務事業の見直しに、より一層努めて参ります。

<経常収支比率>

経常収支比率は91.2%となり、前年度から1.4%減少しました。これは分子要素(補助費等や公債費など)が0.9%増加したものの、分母要素(主に地方交付税)が2.4%増加したことによるものです。しかし、依然として類似団体の平均値を上回り、財政構造の硬直化を表しているため、経常経費の見直し・節減などに、より一層取組み健全な財政運営に努めて参ります。

<実質公債比率>

実質公債比率は、前年度から0.2%上昇し12.9%となりましたが、類似団体の平均値と比較すると、0.7%低い状況にあります。今後も償還計画などを十分に検討し、計画的な事業執行に努め、適切な地方債管理に努めて参ります。

<将来負担比率>

将来負担比率は9.7%減少の112.0%となりましたが、類似団体の平均値と比較すると、48.8%高い値を示しています。今後は、新たな債務負担行為の設定予定は無いものの、庁舎建設などの新規地方債の発行を伴う大型事業が予想されるため、事業の実施時期などには十分に注意を払い、健全な財政運営に努めて参ります。

<ラスパイレス指数>

昨年度と比較すると0.3%減少の88.9%となりました。これは類似団体の平均値や全国町村平均値を大きく下回り、千葉県内でも最低水準にあります。

<人口1,000人当たり職員数>

退職に伴う新規職員の採用を抑制するなど改善に努めていますが、依然として類似団体の平均値を上回っています。今後も、民間委託の推進などを検討し、職員の定員管理の適正化につとめて参ります。

<人口1人当たり人件費・物件費等決算額>

前年度に引続き、類似団体平均値や千葉県市町村平均値を下回っています。これは、人件費における給与水準が低いことが主な原因ですが、物件費についても節減に努め、この水準が維持出来るよう努めて参ります。